

平成28年度入試【3年次編入学】

【西洋史】

(法文学部 社会文化学科)

注 意

- 1 問題紙は指示があるまで開いてはいけない。
- 2 問題紙は1ページである。解答用紙は2枚、下書き用紙は2枚である。
指示があってから確認し、解答用紙の所定の欄に受験番号を記入すること。
- 3 答えはすべて解答用紙の所定のところへ記入すること。
- 4 解答用紙は持ち帰ってはいけない。
- 5 試験終了後、問題紙、下書き用紙は持ち帰ること。

次の（１）～（４）の問題のうちから２つを選んで答えなさい。

- （１） 古代ローマ帝国の歴史における政治体制の変化について、共和政、元首政、専制君主政という３つの概念を用いて、説明しなさい。
- （２） 中世封建社会の成立について、農業技術の進歩、村落の形成、農民身分の形成という３つの現象と関連させて説明しなさい。
- （３） 「絶対王政をささえる柱として官僚制を重視する」通説を、「保有官僚と直轄官僚」という２つの概念を用いて、批判しなさい。
- （４） EU（ヨーロッパ連合）成立の過程とその歴史的意義について説明しなさい。

*なお、解答用紙は２枚あります。解答は、問題ごとにそれぞれ別の解答用紙に記入し、１枚の範囲内にまとめること。解答の最初に、選択した問題の番号を記すこと。